

株式会社八幡平温泉開発

2024(令和6)年10月現在

◆八幡平温泉郷とは

1970(昭和45)年に旧松尾村の第三セクターとして、八幡平温泉開発(株)を設立しています。当時は松尾村として、いち早く温泉供給を根幹とした観光産業の振興に岩手県と一体になり大きなプロジェクトに取り組み、現在の八幡平温泉郷に至っています。



写真：貯湯槽

◆学びと体験のおすすめポイント

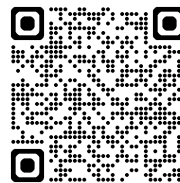
- ★環境問題と経済成長のバランスの取り方・両立について学ぶきっかけになる。
- ★「松川地熱発電所」の温泉を利用した地域開発を知り、学ぶことができる。
- ★新たな産業が生まれ、地域が持続していく姿を感じることができる。

◆受入概要

下記問合せ先へ連絡をお願いします。

◆問合せ先

株式会社八幡平温泉開発
〒028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木第1地割590番地310
TEL: 0195-78-2030 FAX: 0195-78-2031
Mail: spa8@hachimantai-ss.co.jp
HP: <https://www.hachimantai-ss.co.jp/spa8/>



◆体験できる SDGs



松川地熱発電所から供給されている熱水を活用した様々な産業を学ぶことができます。

◆歴史的背景

温泉給湯工事も順調に進捗し、昭和46年から第一次分譲が開始され、同年「八幡平ハイツ」がオープンすると共に、数年後にはホテル等も次々に営業が開始されております。また、基幹産業の農業では主要作物の稲作が50年代前半に2回の不作で、農家所得の減少につながり、村としても災害に強い産業の振興が望まれました。そこで、転作田の有効活用の観点から、冬期間も農業に携わることができる地熱活用の熱水ハウスの導入に着眼し、施設型農業と土地利用型を合わせた農用地の高度利用と地熱資源の有効活用に踏み切りました。

年次	主な出来事
1957 (昭和 32) 年	松尾村観光協会発足
1966 (昭和 41) 年	ニジマス庭園「トラウト・ガーデン」オープン
1966 (昭和 41) 年	松川地熱発電所運転開始、2万kW (現在2.3万kW)、世界4番目
1970 (昭和 45) 年	「東八幡平観光開発計画」作成 岩手県経済部
1970 (昭和 45) 年	八幡平温泉開発(株)設立
1971 (昭和 46) 年	温泉給湯工事着工 (松川温泉～金沢間)
1971 (昭和 46) 年	引湯管路線工事完成 (松川温泉～金沢間) 給湯開始
1971 (昭和 46) 年	金沢観光団地を「八幡平温泉郷」に決定
1971 (昭和 46) 年	第一次分譲開始
1971 (昭和 46) 年	中小企業雇用促進事業団「八幡平ハイツ」オープン
1974 (昭和 49) 年	日商岩井「八幡平ライジングサンホテル」オープン
1974 (昭和 49) 年	県共済農協連合会「プータロ・ムラ」オープン
1974 (昭和 49) 年	八幡平温泉郷落成式
1978 (昭和 53) 年	東八幡平スキー場オープン
1979 (昭和 54) 年	八幡平リゾートスキー場オープン
1981 (昭和 56) 年	安比高原スキー場オープン
1988 (昭和 63) 年	大和ハウス工業「八幡平ロイヤルホテル」オープン
1988 (昭和 63) 年	松川温泉観光「下倉スキー場」オープン

